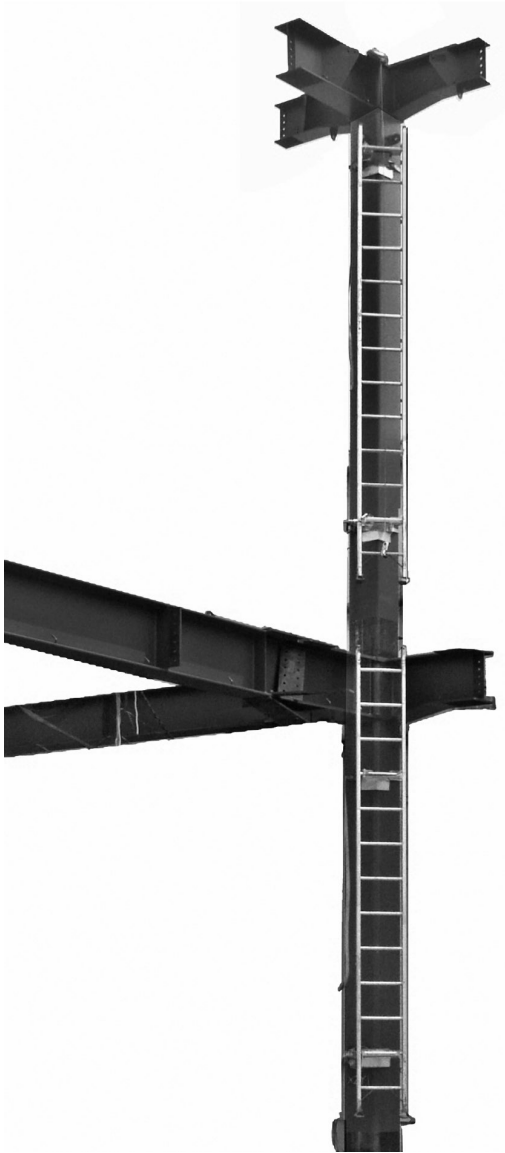
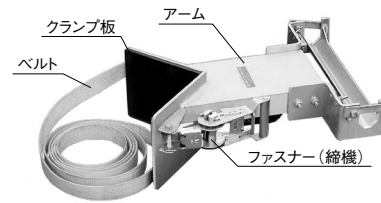


梯子ホルダー（アルミ）

鉄骨柱にアルミ梯子・鉄骨タラップを取付けるための金具です。
 鉄骨柱への取付けは付属のベルトで行い、ピースの溶接は不要です。
 アルミ梯子 (ANT-3.0・ANT-4.0・ANT-5.0・TB-35S・TB-45S)、
 鉄骨タラップ (TT-1.4・TT-2.1) 専用です。
 他のアルミ梯子等は使用しないで下さい。



梯子ホルダー TB-H...4.8kg



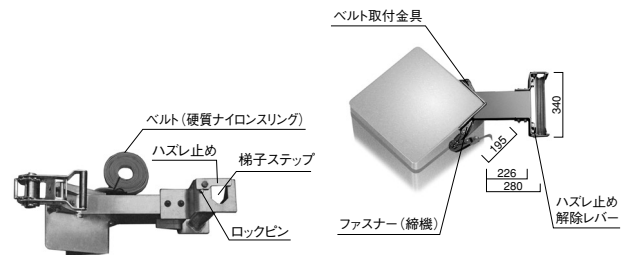
■梯子ホルダー適用鉄骨柱

種類	コラム	H 鋼
巾 (mm)	750以下	250以上
高さ (mm)	750以下	250以上
外周 (mm)	3,000以下	3,000以下

*適用以外の鉄骨柱に使用しないで下さい。
 *オプションのベルトをつけることにより、1mのコラム柱に対応できます。
 *鉄骨タラップと梯子ホルダーを接続する時に使用する金具です。

◆取付方法

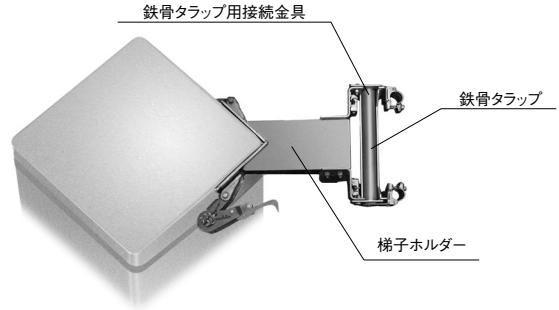
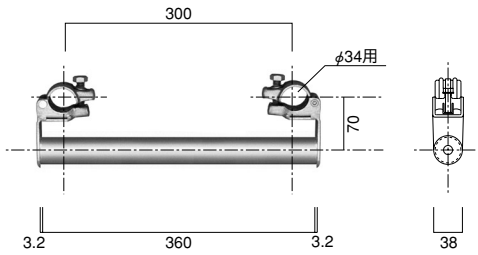
- ①梯子に梯子ホルダーを設置します。
 - ・梯子の端部から2ステップ目に取付けて下さい。
 - ・梯子ステップに、梯子ホルダーを引っ掛け、ハズレ止め金具をロックします。
- ②鉄骨柱に設置します。
 - ・鉄骨柱の角部に乗せ、ベルトがねじれたり、もつれたりしないように巻き付けて下さい。
 - ・ベルトはファスナーの巻取ドラムに通して下さい。
 - ・ファスナーを動かすと、ベルトが巻き取れます。



- ①ファスナー (縮機・オールSUS採用)
- ②ベルト (硬質ナイロンスリング)

鉄骨タラップ用接続金具

接続金具 TT-H...1.4kg



*鉄骨タラップと梯子ホルダーを接続する時に使用する金具です。

根切り／構台関係

図1)

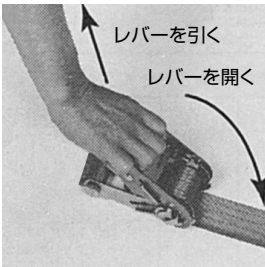


図2)

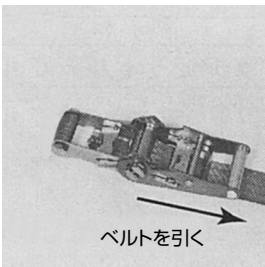


図3)

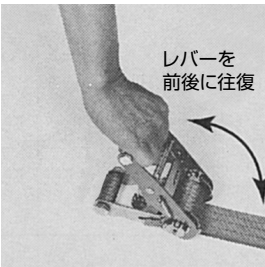
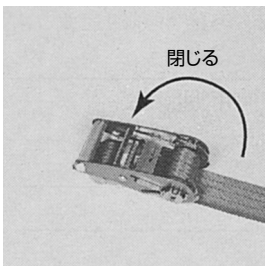


図4)



ベルトの操作手順

締めつけ方

- ①開放レバーを引きながら操作レバーを図1の矢印方向いっぱい倒すと、ファスナー（締機）のドラムブレーキが解除されます。
- ②次にベルトをいっぱいまで引き出します。[図2参照]
- ③ベルトを巻取ドラムに通し、たるみがとれる程度まで引張る。（ベルトは下から上へ通す。）
- ④操作レバーを前後に繰り返し操作すると、強く締まります。[図3参照]
（開放レバーは、自動的に所定位置に戻りますが、ベルトのたるみが大きいうちは、ドラムの巻取側ベルトが正しく巻き取られるように、指でドラム上のベルトを軽く押さえてガイドして下さい。）
- ⑤操作レバーを矢印の方向へ倒せば操作完了です。[図4参照]

ゆるめ方

安全を確認した上で、図1のように、開放レバーを引きながら操作レバーを操作し、巻取ドラムのブレーキを解除して下さい。

